

## 第 99 回 ITER 機構職員募集説明会での Q&A

### 1. 日時・場所

平成 29 年 9 月 13 日（水）～15 日（金）

北海道大学 札幌キャンパス（日本原子力学会 2017 年秋の大会 展示会場）

### 2. 来訪者 70 名程度

### 3. 説明概要

日本原子力学会 2017 年秋の大会において、ITER に関するポスターを展示し、ITER の概要、ITER の最新の建設状況、国内機関としての活動、ITER 機構職員数の現状、ITER 機構職員公募に関して説明を行った。

（ITER 計画管理グループ 大原 ITER 連携推進グループ 會澤、古田）

### 4. 主な Q&A

Q：ITER はどこに建設されているのですか？

A：フランスの南部サン・ポール・レ・デュランスに建設しています。マルセイユから約 100 キロ、車で 2 時間程度のところです。

Q：ITER はいつ完成するのですか？

A：現在、トカマク複合建屋や本体組立建屋の建設が進められており、最初のプラズマは 2025 年に点火される予定です。（2016 年 6 月 ITER 理事会で決定）

Q：ITER 機構と（量子科学技術研究開発機構）那珂核融合研究所の関係を教えてください。

A：ITER 計画は、日欧米露中韓印の 7 つの極の国際協力が進められており、ITER 機構は ITER の建設、運転を行うための実施主体として設立されました。各極では、それぞれ分担する ITER の機器を、各国内機関を通じて物納することになっています。日本政府は、量子科学技術研究開発機構を我が国の国内機関に指定しました。量研機構は、我が国が分担する物納機器を調達すると共に、日本における公募の窓口として、ITER 機構による職員公募の事務手続きの支援等を行っています。

Q：ITER 機構に採用が決まった場合、どのくらいの期間働けますか？

A：ITER 機構と直接雇用を結ぶ場合、契約期間は最大 5 年です。契約期間満了後、評価や実績により、更新される方もいます。また、最初の契約を終えた時点で、異なるグレード・等級のポストに応募することもできます。

Q：ITER 機構職員の給与はどのくらいですか？

A：ITER 機構職員の給与は「グレード」＋「等級」で規定される為、一律ではありません。グレードと等級はポスト、責務、職務経歴に準じて規定されます。ITER-Japan の HP「ITER 機構の給与と手当」のページで 2016 年 1 月現在の給与体系の概略、また各種手当に関する内容を掲載しておりますので、ご参照ください。

[http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/staff/page6\\_18.html](http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/staff/page6_18.html)

• 基本給

「グレード」+「等級」で規定されます。  
 グレードと等級はポスト、責務、職務経歴に準じて規定されます。  
 グレードは2種類：PはProfessional（専門職）のPです。GはGeneral（一般職）のGです。  
 等級：最初の等級は1です。等級は最大約13等級まであります。

★専門職員（P）の年俸（純所得） ユーロ建2016年1月現在		★支援職員（G）の年俸（純所得） ユーロ建2016年1月現在	
Pグレード	第1等級の場合の Real Net （純所得／年）、ユーロ建	Gグレード	第1等級の場合の Real Net （純所得／年）、ユーロ建
P-6/D1	113,165 ユーロ	G-7	61,680 ユーロ
P-5	95,614 ユーロ	G-6	55,638 ユーロ
P-4	80,043 ユーロ	G-5	50,186 ユーロ
P-3	66,587 ユーロ	G-4	45,248 ユーロ
P-2	55,380 ユーロ	G-3	40,802 ユーロ
P-1	43,947 ユーロ	G-2	36,792 ユーロ
		G-1	33,179 ユーロ

\*) Real Net：基本給の手取り額です。内即税、年金、社会福祉個人負担額が差し引かれた額になります。

Q：ITER 機構インターンシッププログラムに関して(フランスでの生活費など含め)教えてください。

A：ITER 機構インターンシッププログラムでは、学生の皆様に、国際的な科学技術と多彩な文化の環境の中で共同研究をすることで、各自の研究分野において実践的な経験を得る機会を提供しています。詳しくは以下、「2017年 ITER 機構インターンシッププログラムのご案内」ページをご覧ください。

[http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/images/page/247/Internship\\_Program\\_0822r1.pdf](http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/images/page/247/Internship_Program_0822r1.pdf)

なお、参加中に掛かる生活費等といった内容に関しましては、未だ詳しい情報を公開していない為、今後そういった情報も含めて詳しくお伝えできるようにしていきます。

5. 展示会の様子



